

“避難所生活、その お互いを認め合う気持ち



6月23日から29日は「男女共同参画週間」です。今号では、男女共同参画の視点から、防災対策について考えます。昨年は台風や大雨が相次ぎました。県内でも停電や断水で多くの人々が避難所での生活を余儀なくされ、改めて災害への備えについて見直す契機になりました。日頃からお互いを認め合う気持ちを持つことが、困難を乗り越える力になります。

もし避難所生活することになったら

過去の震災の経験から、性別などによるニーズの違いや一人ひとりの視点に配慮した防災対策が必要だといわれています。

災害が起こったとき、私たちはさまざまな困難に直面しますが、男性、女性、高齢者、持病や障害の有無、妊産婦、乳幼児、外国人など、人によって困難の感じ方は違います。

特に、避難所での生活は限られた空間で多くの人々が暮らすため、衛生面やプライバシーの問題などで、心身の健康を崩す人が出ます。

女性の心身の負担が大きくなることも指摘されています。過去の震災では性別の違いや子育て家庭などのニーズが十分に配慮されず、異性の目を気にしながら着替えや授乳をしたり、必要な物資や支援が提供されなかったり

しました。女性や子どもへの性被害やDVなどが、平常時以上に起きていたこともわかっています。これらの問題の背景には、防災訓練など、災害時の準備に参加する人が少ないために、さまざまな意見が反映されずに、性別で役割が決められたことが挙げられます。災害時でも、一人ひとりが安心して生活をするためには、みんなが持っている知恵を出し合える環境を整える必要があります。

災害時に現れる 日頃からの性別役割分担意識

このような体制は、災害時の混乱の中で、すぐに対応できるものではありません。大切なことは、日頃からの意識です。

避難所生活などの非常時には、日頃の性別役割分担意識が一層現れやすいといわれてい

ます。昨年9月に市内在住の2,500人を対象に実施した「八千代市の男女共同参画に関するアンケート」の結果では、食事のしたくなどの家事分担を、男女ともに6割以上が「主に女性が担っている」と回答しました。10年前の同調査で約8割でした。

一方、高額な商品や不動産の購入など、家庭での大きな物事の決定については、男女ともに約半数が「主に男性が担っている」と回答しました。日常の家事は女性、重要な決定の場面は男性と、依然として家庭での役割に差があることがわかります。自分の日常の家事は自分ですることや、物事を決定するときには人任せにしないことが大切です。

詳しいアンケートの結果については、右のコードから見るができます。



避難所では こんなことがありました



「着替えたいけれど人目が気になって」

着替えや、授乳する場所がなく、布団をかぶって着替えました。パーテーションもなく、プライバシーが守られない状況が長く続き、知らない男性が横に寝ていたこともありました。

性被害に遭ったけれど、被害のことを言ったら、避難所に居られなくなるかもしれないと思い、言い出せなかったり誰にも相談できなかつたりした人がいたこともわかっています。



「夜のトイレがこわくて行けませんでした」

野外の仮設トイレは、妊婦や足腰の弱い高齢者にとって、和式で段差が高かったり、避難所から遠く離れたところに設置されていたりして、使いづらい状態でした。男女兼用で、夜は暗く、見知らぬ人が多いので、トイレに行くことを控えて、体調を崩してしまった人も。トイレの周りを明るくしただけでも喜ばれました。男女別にするなど、防犯面の配慮が必要です。



6月定例会の日程

- 日程 ▼1日(月)開会 ▼8日(月)質疑、総務・都市常任委員会
- ▼9日(火)福祉・文教経済常任委員会 ▼16日(火)総括審議※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、一般質問を行わず、会期を短縮して行うことになりました
- 傍聴はできる限りお控えください 本会議と委員会の傍聴はできる限りお控えください。傍聴は、マスクの着用、手の消毒をお願いします。本会議は、午前10時から始まります。各委員会の開催時刻は市ホームページをご覧ください。事務局議事課までお問い合わせください。
- インターネット中継と会議録検索システム 本会議の様子はスマートフォンでも視聴できます。市ホームページで生中継するほか、会議の翌日(市の休日を除く)からは、録画中継で見ることが出来ます。会議録は会議録検索システムをご利用ください。(議事課)



会議録検索システム



インターネット中継

募集 やちよ子育てハンドブックに 広告を載せませんか

子育てに関する情報をまとめた「やちよ子育てハンドブック」を(株)サイネックスと官民協働で作成します。発行にあたり、掲載する広告を募集します。規格はA5判、フルカラー約72ページ、1万3000部発行予定。母子健康手帳の交付時に配布するほか、市役所、支所・連絡所、地域子育て支援センター、公民館、図書館などで配布します。広告については、(株)サイネックス千葉支店 043(238)8280へ。やちよ子育てハンドブックについては、子ども保育課 043(1151)1151へお問い合わせください。(子ども保育課)

避難所での新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

- 知っておくべき5つのポイント
 - ① 安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません
 - ② 安全な親戚・知人宅に避難することも考えましょう
 - ③ マスク・消毒液・体温計は、できるだけ携帯してください
 - ④ 自宅周辺の複数の避難所を事前に確認しておきましょう
 - ⑤ 豪雨時、車中泊をする場合は、浸水などに注意してください
- なお、詳細については市ホームページに掲載しています。問い合わせは、危機管理課(483)1151へ